

大杉東小学校 学校応援団 実践報告書

1 校長及びコーディネーター氏名

大杉東小学校長 高橋 真
コーディネーター 水越 晃



2 ボランティア数（令和6年1月末現在）

見守り隊

学校応援団ボランティア数	一般ボランティア	72人
	学生ボランティア	0人

3 今年度の活動状況

応援団の種類・名称	活動状況(週、月、不定期)	ボランティア数 (実人数)
見守り隊	毎日	31人
図書館整備	毎週火曜日	16人
読み聞かせ	不定期(月2回)	12人
サポーターズ	花火大会(年1回)	13人

大杉東小学校学校応援団

地域・町会

- ・見守り隊
- ・学校行事補助

PTA・保護者・サポーターズ

- ・見守り隊
- ・学校図書館整備
- ・学校行事補助
- ・読み聞かせ
- ・各委員会活動
- ・登校見守り(旗振り)
- ・花火大会
- ・サイエンスショー

すくすくスクール

- ・絵手紙教室



図書館整備



読み聞かせ



寄席



学校行事補助



サイエンスショー

4 今年度の成果と課題

<成 果>

- ・「大杉東小学校見守り隊」の活動が5年目となりました。今年度も保護者の皆様、地域の皆様と連携し「大杉東小学校見守り隊」を募集したところ、31名もの方々に賛同いただきました。また、令和2年度から小松川警察署交通課交通総務課「通学路安全呼びかけ隊」とも兼ねて活動しております。配付した「見守り隊」のベストを着て、自分のできる範囲で登下校の際に路上に立って見守っていただいています。今年度も交通事故の報告はありませんでした。これも保護者のみでなく、地域の目もある中で、児童の安全な通学が守られているからです。ありがとうございます。
- ・PTA旗持ち活動では、PTAの方が毎朝旗振りをを行い安全・安心に登校することができています。
- ・図書ボランティアでは、毎週火曜日、学校図書館の本の修理や掲示物作成等の活動等を行っていただいています。季節を感じる掲示物をたくさん作っていただき、学校図書館が明るく楽しく使用できています。
- ・読み聞かせボランティアでは、不定期で月に2回程度、低・中学年に読み聞かせを行っていただいています。子供たちは、読み聞かせを心待ちにしています。
- ・今年で2年目になりました。前教育長の千葉孝先生に4年生の国語科の学習で落語を披露していただいています。子供たちは話に引き込まれ、楽しく体験させていただいています。

<課 題>

新型コロナウイルス感染症が5類に引き下がったが、コロナ前にすべて戻すのではなく、以前の良かったところとコロナ禍での良かったところを合わせて、これからの時代にあった視点で活動内容を見直していく。また、「学校や地域、保護者がより連携できる活動は何か。」という学校応援団の内容について現場のニーズを検証して、さらに充実が図れるようにしていく。

5 コーディネーターより

保護者や地域の皆様方には、大杉東小学校の教育活動を支えていただいています。今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下がったので、夏休み明けの9月2日（土）に松江第四中学校の校庭をお借りしてサポーターズが花火大会を行いました。たくさんの方に参加していただきました。今後も少しでも大杉東小学校の教育活動のお手伝いできればと考えております。これからも継続して、学校と地域、家庭を結ぶお手伝いという応援を行っていきます。子供たち自身が地域の一員としての自覚がもてるよう協力して育てていきたいと思っています。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

代表 水越 晃

6 学校長より

2年目の仮設校舎での生活。子供たちは様々な制限の中でも、学校応援団の皆様のサポートにより楽しく学校生活を送ることができました。また、見守り隊の皆様や旗振り当番の保護者の皆様のお陰で安全に登下校できています。日頃から子供たちを温かく見守り応援してくださる皆様に感謝申し上げます。また、今年度は開校70周年の記念すべき1年でしたが、各種記念行事も子供たちは立派に成し遂げました。

さて、いよいよ4月から新校舎での学校生活が始まります。まだ校庭の整備があるため運動場所などの制限はありますが、新しい環境における、子供たちがさらに輝く教育活動を展開したいと考えています。工事場所が変更する関係で、通学路に若干の変更がありますが、これまで同様、皆様のご支援をいただき安全に登下校させたいと思います。今後も学校は、「地域とともに歩む学校」「児童・保護者・地域の信頼に答える学校」を目指し、努力してまいります。ご理解並びにご協力をよろしくお願いいたします。

校長 高橋 真